Aチーム ECサイト制作

総リーダー/成果物リーダー:谷森 瑞季 技術リーダー :大野 真由美 デイリースクラムリーダー:鈴木 薫平 進捗管理リーダー :藤井 勇気

目次

- 1. システム概要
- 2. 追加機能紹介
- 3. システム実演
- 4. 個人の成果報告
- 5. まとめ
- 6. 質疑応答

1. システムの概要

コンセプト

ユーザが使いやすいUI

エラーメッセージ・注文後のメール文等、細かい部分でのユーザへの気配り

チーム内共通意識

SQL発行回数を少なくしパフォーマンスを向上

きれいなコードを書くように心掛ける

会社でする作業と家でする作業を意識的に分ける

基本機能一覧

- ユーザ登録をする
- ログイン/ログアウトをする
- 商品一覧表示/商品検索をする
- 商品詳細を表示する
- ショッピングカートに商品を 追加/削除する

- ショッピングカートの中身 を表示する
- 注文確認画面を表示する
- 注文をする
- 注文履歴を表示する

2. 追加機能紹介

追加機能一覧

ユースケース	追加機能概要
ユーザ登録	・パスワードのハッシュ化・郵便番号空住所を自動で取得・郵便番号にハイフンがあればエラーメッセージ表示
ログイン/ログアウト	・ログイン前にログイン後のページにアクセスしようとするとログイン画面へ遷移 (SpringSecurity)
商品一覧表示	・ページング機能・並び順を選択して変更・ロコミ機能*
商品検索	・商品名のオートコンプリート機能
商品詳細を表示する	・画面のラジオボタン /チェックボックス /ドロップダウンを変更したら合計金額を自動で変更
カートの中身を表示	・ログイン前に注文した商品をログイン後にもカート上に反映
注文をする	・注文時、配達時間に過去日時を選択するとエラーメッセージを表示 ・注文後、自動メールを送信する ・注文履歴を表示する

^{*} オリジナルの追加機能

3. システム実演

~ デモ画面へ移行します。そのままお待ちください。 ~

4. 個人の成果報告

個人成果報告内容

- ▶担当/追加した機能
- エ 夫 し た 点
- ・苦労した点

【総リーダー/成果物リーダー: 谷森瑞季】

①担当/追加した機能

- 商品一覧表示
- 商品検索
- ページング機能(商品一覧表示時のみ)

②工夫した点

- ユーザが分かりやすい画面表示
 - 検索結果がない時のメッセージの表示位置
 - ページングの際、分かりやすいボタンを採用

③苦労した点

● 長くなってしまったコードを for文などを使用して簡略化して記述すること (チームメンバー協力のもと達成)

【デイリースクラムリーダー:鈴木薫平】

①担当/追加した機能

- ユーザ登録(郵便番号から住所自動取得)
- 注文確認画面表示 等

②工夫した点

- ユーザにとって利便性を高める
 - 郵便番号から住所自動取得:zipcoda(挙動が不安定) → AjaxZip3を使用
- Githubでcommitする時のコメントを丁寧に書くこと
- 変数名を分かりやすく書くこと

③苦労した点

- 配達時間のデータ型変換 (String,LocalDateTime,TimeStamp)
- ordersテーブルのデータの更新:ショッピングカート担当者との連携

【技術リーダー: 大野真由美】

①担当/追加した機能

- ★ オリジナル: 口コミ機能(投稿/表示/評価順での商品一覧ソート)
- 注文履歴表示(日付での絞り込み可)
- 商品詳細表示(金額リアルタイム計算)
- クレジットカード決済 WebAPI導入

業

②工夫した点

- 直感的に操作しやすいサイトにする
 - 注文履歴絞り込み時、入力日付が歯抜けでも自動補完
 - 注文履歴 / 商品の詳細画面から各一覧画面に戻った際、元のページ番号や検索条件を反映
- 綺麗なコードを目指す(if文ネストしない・機能のメソッド/クラス化等)

③苦労した点

- オリジナル機能追加では、他メンバーの作成機能に影響しないよう、慎重に開発した
 - 既存クラス/メソッドの繋がりを把握し、再利用するもの/新規作成するものを判断 ※チームメンバーの javadoc・コメントがとても役立った
- 注文情報取得時のSQL(5tablesから情報取得)→ResultSetExtractorの記述が複雑であった

【進捗管理リーダー: 藤井勇気】

①担当/追加した機能

- ショッピングカート機能(追加/表示/削除)
- リファラ情報を取得し、ログイン後任意のページに遷移する機能
- 注文確定後のメール送信機能 等

②工夫した点

- 最初から完璧を目指さない → とにかく動くものを作る
- 自分が作成したメソッドを他のメンバーが使用する時に理解しやすいように工夫
 - → 何のための処理かという意図が伝わるようにコメントを残す
- 同じ記述を2回以上書かない(同様の処理はメソッド化し、都度呼び出す)

③苦労した点

- ショッピングカートの追加機能
 - → カートの中身の有無によって処理を分けなければいけない
- spring security導入後、ログイン前のカートの内容をログイン後に反映する機能の修正
 - → 非ログイン時のuserId = セッションIDを数値化したものを使用。 spring securityはログイン前後でセッション IDを自動で変更してしまう仕様になっている。 その設定をオフにすることで対応。

5. まとめ

まとめ

改善点	 結果的に動作を優先し、あまり綺麗なコードを書けなかった 機能を実装するとき、実装時に掛かる見積もり時間を把握せず、 見切り発車が多かった 他のチームメンバーが記述したコードについて理解していない部分もある
良かった点	 チーム内での発言や技術共有を活発に行うことができた 他のチームと情報共有(技術共有)をすることが出来た Gitでmergeする際、競合することが少なく、スムーズな進行ができた

6. 質疑応答

ご清聴ありがとうございました。